

作成マニュアル

◆ 第5回課題作成の流れ

表計算ソフトを利用してグラフの画像ファイルを作成する。

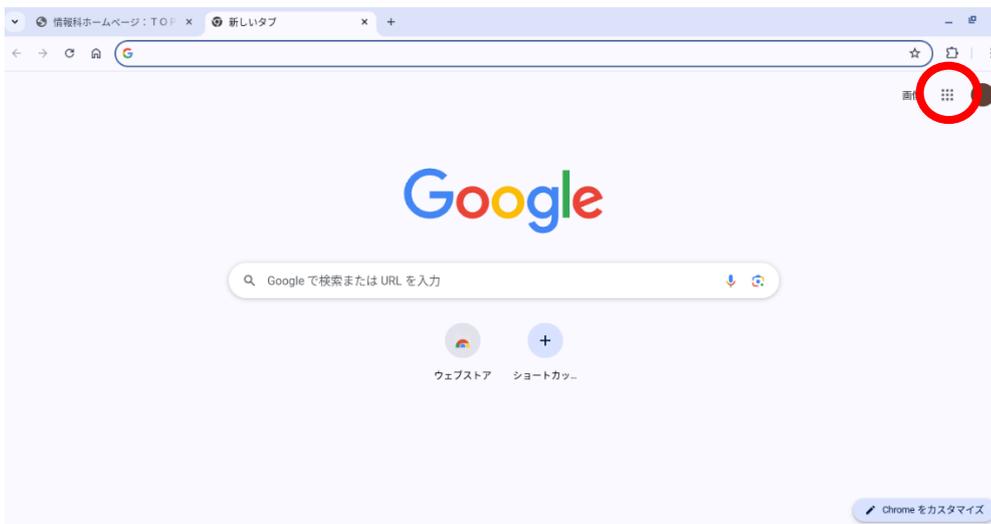
N-gaku Online Space にアクセスし、第5回レポートの提出ボタンより提出する。

表とグラフを作成する。

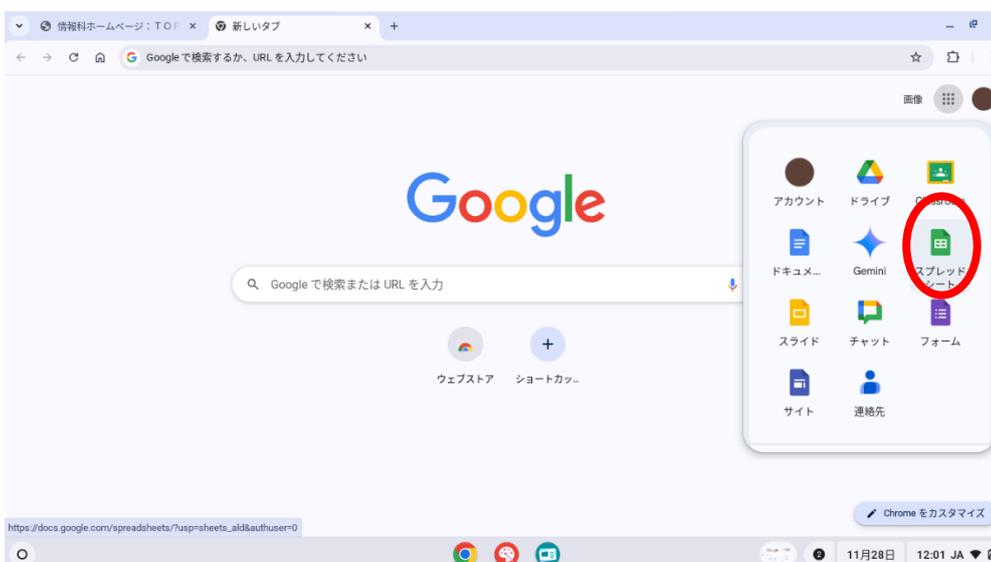
グラフは、表計算ソフト（「Google スプレッドシート」など）を使って作成することができる。

(1) Google スプレッドシートを開く

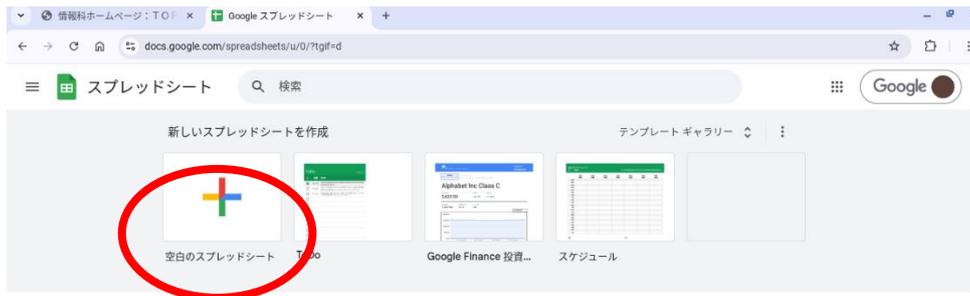
ランチャー  をクリック



スプレッドシート  をクリック



空白のスプレッドシートをクリック



(2) データの入力 1回目から6回目までのタイピングのスコア（8回分）を表にまとめます

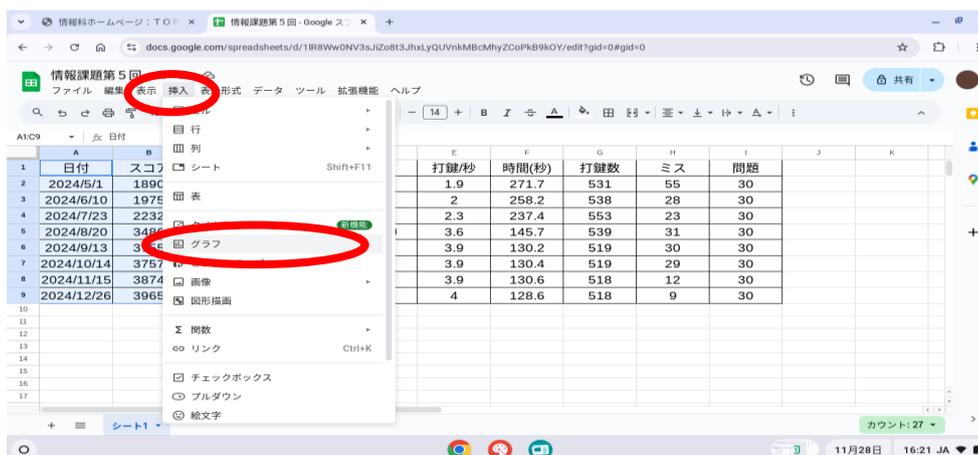
日付	スコア	正誤率	称号	打鍵/秒	時間(秒)	打鍵数	ミス	問題
2024/5/1	1890	91%	とてもゆっくり (F)	1.9	271.7	531	55	30
2024/6/10	1975	95%	とてもゆっくり (F)	2	258.2	538	28	30
2024/7/23	2232	96%	かなりゆっくり (F+)	2.3	237.4	553	23	30
2024/8/20	3486	95%	ほんのりゆっくり (D)	3.6	145.7	539	31	30
2024/9/13	3755	95%	まあまあ(D++)	3.9	130.2	519	30	30
2024/10/14	3757	95%	まあまあ(D++)	3.9	130.4	519	29	30
2024/11/15	3874	98%	まあまあ(D++)	3.9	130.6	518	12	30
2024/12/26	3965	98%	まあまあ(D++)	4	128.6	518	9	30

(3) グラフを作成する

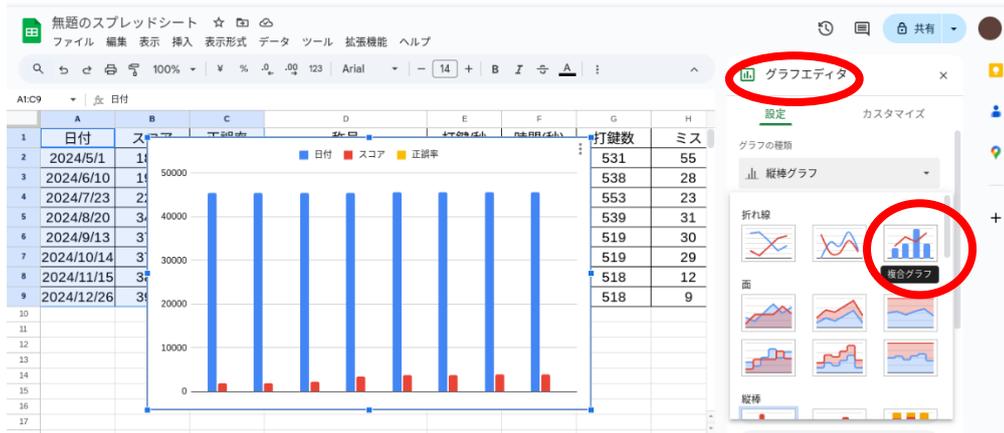
日付、スコア、正誤率のデータを選択

日付	スコア	正誤率	称号	打鍵/秒	時間(秒)	打鍵数	ミス	問題
2024/5/1	1890	91%	とてもゆっくり (F)	1.9	271.7	531	55	30
2024/6/10	1975	95%	とてもゆっくり (F)	2	258.2	538	28	30
2024/7/23	2232	96%	かなりゆっくり (F+)	2.3	237.4	553	23	30
2024/8/20	3486	95%	ほんのりゆっくり (D)	3.6	145.7	539	31	30
2024/9/13	3755	95%	まあまあ(D++)	3.9	130.2	519	30	30
2024/10/14	3757	95%	まあまあ(D++)	3.9	130.4	519	29	30
2024/11/15	3874	98%	まあまあ(D++)	3.9	130.6	518	12	30
2024/12/26	3965	98%	まあまあ(D++)	4	128.6	518	9	30

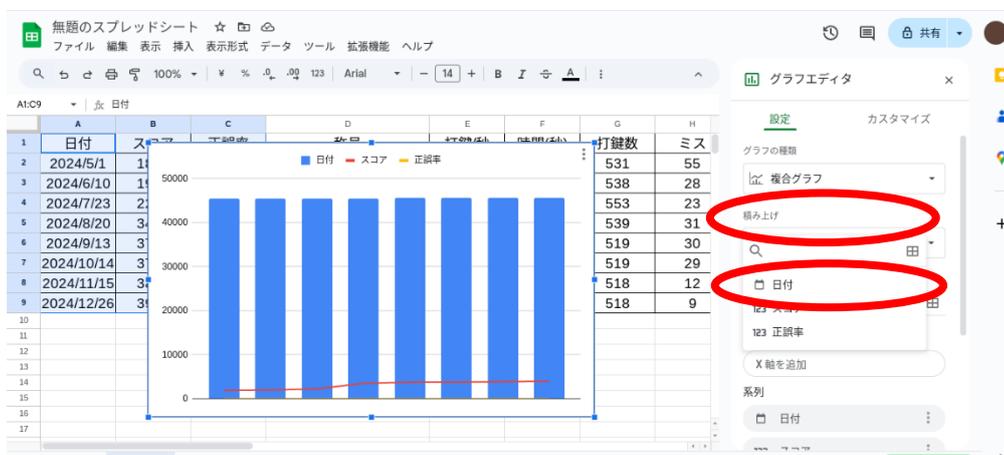
挿入→グラフ



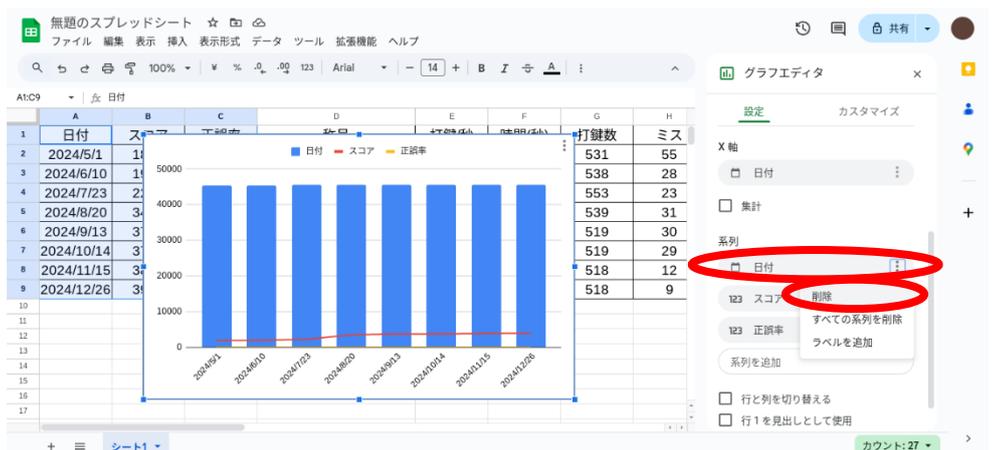
グラフエディタ内の「複合グラフ」を選択



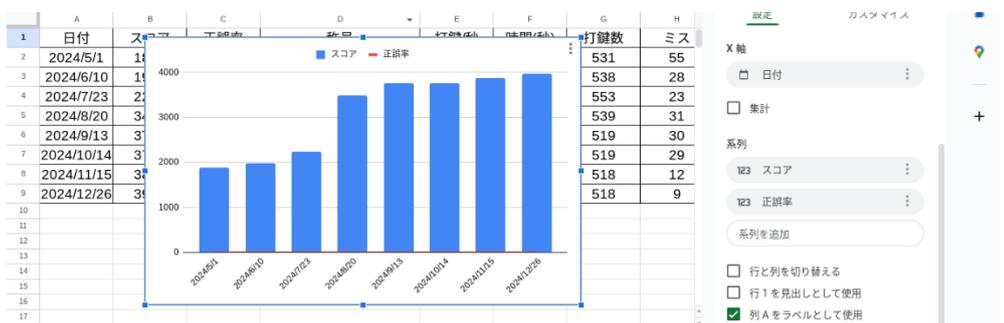
設定タブの「X軸を追加」を先に選択、次に「日付」を選択



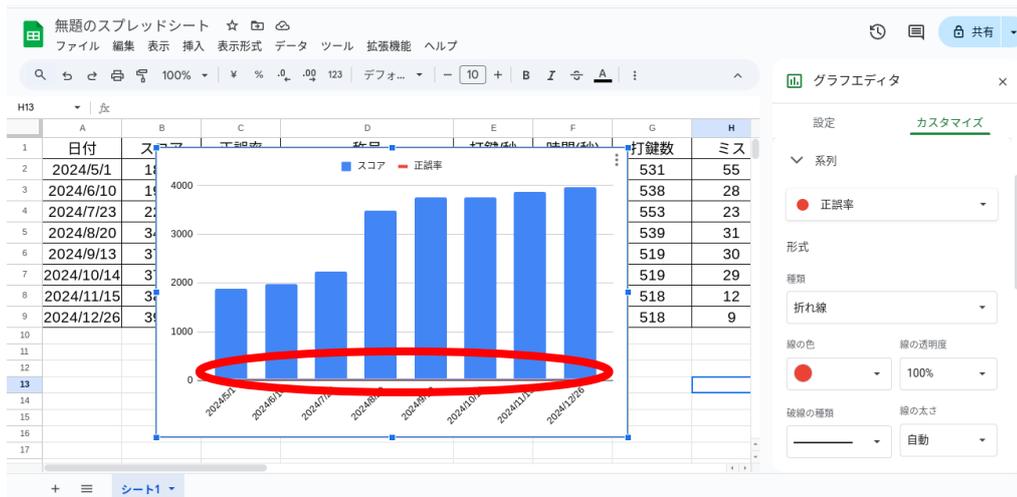
続けて、系列の中の日付を選択し、「削除」



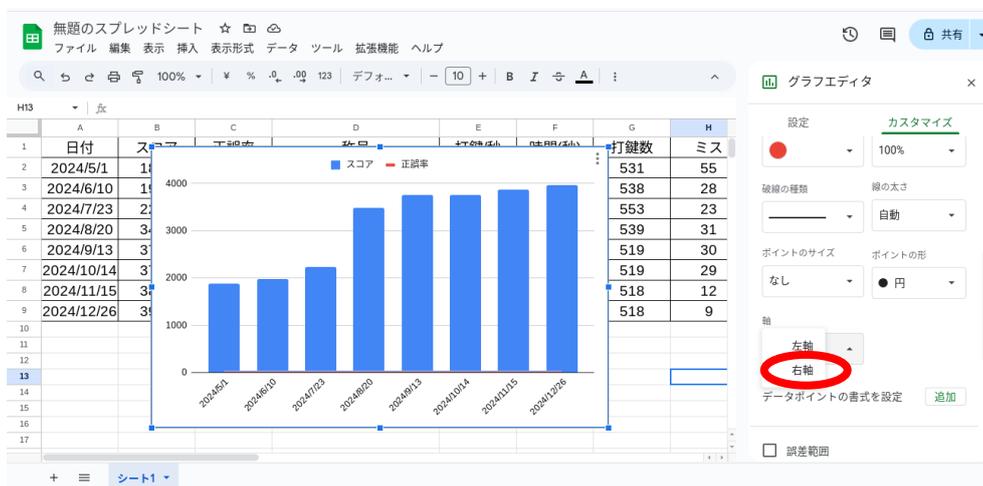
系列の軸が修正されました



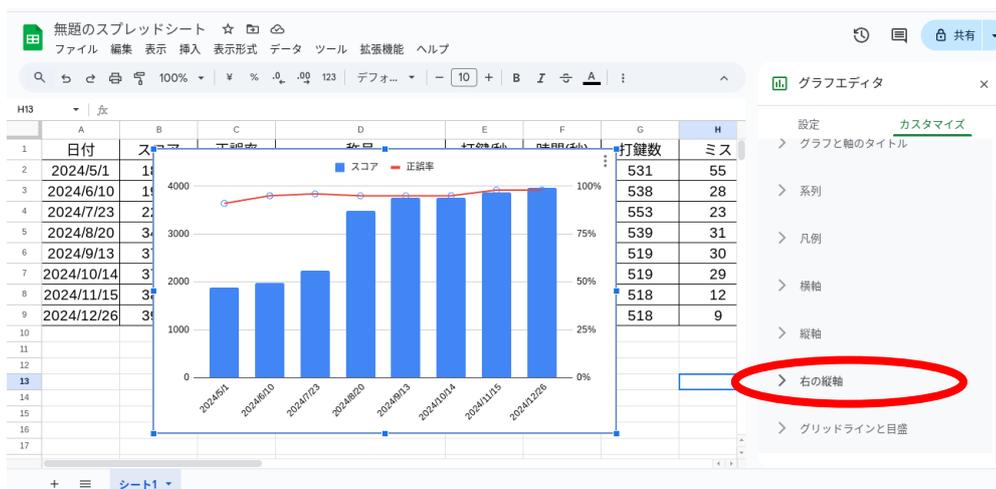
折れ線の系列（折れ線グラフそのもの）をダブルクリック



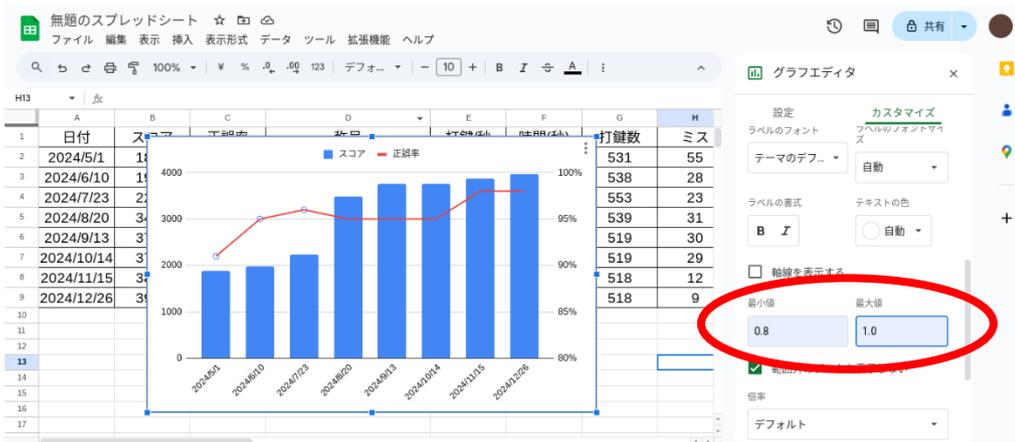
右側のグラフエディタ内の軸は「右軸」を選択



カスタマイズタブを下方へスクロールして「右の縦軸」をクリック



さらに下の方へスクロールして「最小値」「最大値」を入力

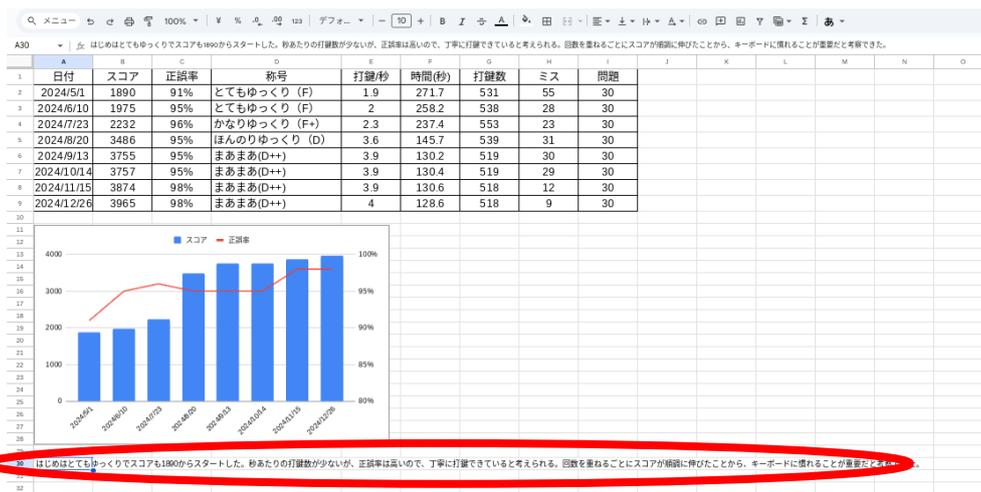


(4) 考察を加える

グラフの位置は表の下へ移動させる

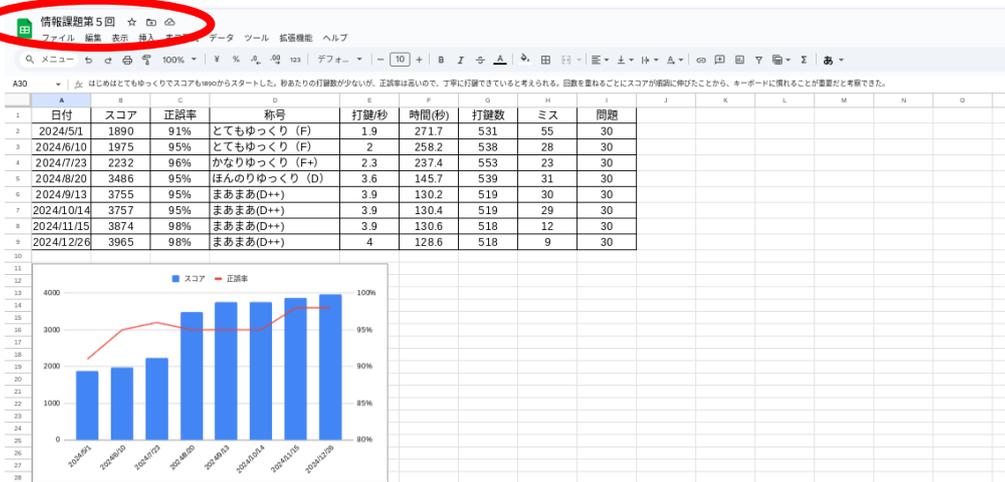
グラフの余白部分をクリックして、表が隠れない位置に移動する

スコアや正誤率から、どのように結果が変化した（している）のかを考察し、100文字程度で記載する

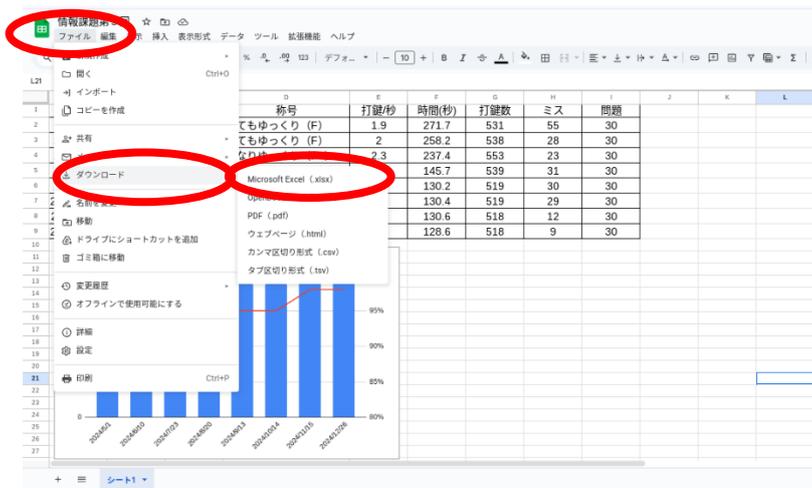


(5) ファイルを保存する

ファイルの名前を付ける「情報課題第5回」



Microsoft Excel ファイルとしてダウンロードする
 ファイル→ダウンロード→「Microsoft Excel(.xlsx)」を選択

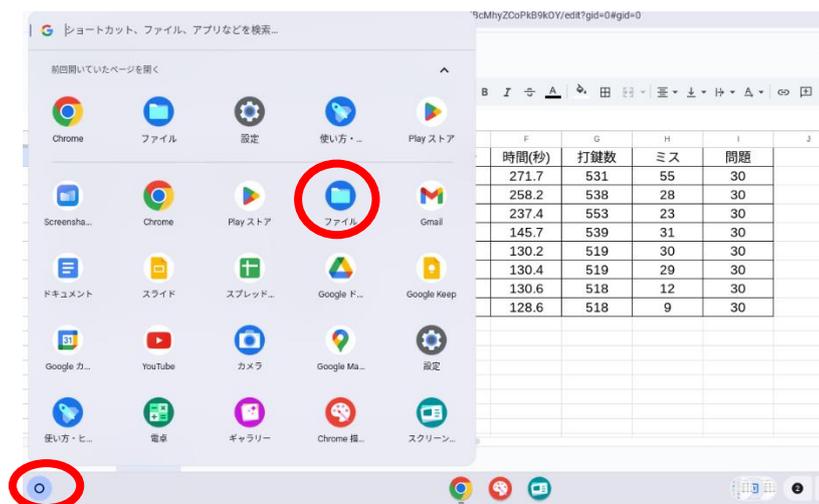


パソコン本体にファイルが保存できました

これは Chrome Book の見本です。

確認するには、画面左下の○をクリックするとアプリの一覧が開きます

ファイルアイコンを選択して確認しましょう



このファイルを添付して提出してください

